

## インド最新動向レポート（2022年11月）

### ◎インド企業の46%、オフィス勤務を要望

インド企業の46%が従業員にオフィスでの勤務を求めていることが、人材サービス会社の調査で分かった。オフィスでの勤務を求める企業の比率は増加傾向にあるようだ。

オフィスでの勤務を求める企業の比率は、業種別では製造が突出して高く100%に達し、銀行・金融サービス・保険は68%、小売りは57%となっている。

### ◎航空省、旅客機でのマスク義務撤廃

インド民間航空省は11月16日、旅客機内でのマスク着用義務を撤廃すると発表した。新型コロナウイルスの感染が抑制されている状況を受け、感染対策の緩和に動いた。

11月の新規感染者数は、1日当たり1,000人前後で推移している。

### ◎住友不動産、ムンバイでオフィスビル用地取得

住友不動産はムンバイで賃貸オフィスビル用地を取得すると発表した。敷地面積は1万1,885平方メートルで、取得額は206億7,000万ルピー（約354億2,000万円）。80年間の借地権契約となる。

### ◎インドは27年までに世界3位の経済大国に

インドは2027年までに日本とドイツを抜き、世界3位の経済大国となる見通しだ。インドの国内総生産（GDP）について、米金融大手モルガン・スタンレーは31年までに現在の2倍以上である7兆5,000億米ドル（約1,100兆円）を超える可能性があると説明している。

### ◎アジア大学ランク、印の19校が上位200校入

英国の大学評価機関クアクアレリ・シモンズが発表した2023年版「アジア大学ランキング」で、インドから過去最多の19校が上位200校に入った。アジア全体の首位は北京大学。これにシンガポール国立大学（NUS）、中国の精華大学と続く。日本の最高は東京大学の11位だった。

### ◎世帯の3割は中間層

2020年度のインドでは、世帯の年間収入が50万～300万ルピー（約89万～530万円）の中間所得層が全国民に占める比率は31%だった。2004年度時点の14%から2倍以上の水準に達している。

◎ I C I C I 銀、定期預金の金利を引き上げ

インドの民間銀行大手 I C I C I 銀行は、定期預金の金利を引き上げた。290 日～1 年未満は 5.5%、1 年～1 年半未満は 6.1%、1 年半～2 年以下が 6.15%となった。

以上

NakajimaConsultancyServicesLLP

OfficeA-22,GreenParkMain,AurobindoMarg,NewDelhi-1100016